

令和年 6 度事業報告等について

事業の展開

社会福祉法人和楽会は、「己の和」「連帯の和」「地域との和」の三つの「和」を基本理念とし、これを実践するため各事業所の意見も取り入れながら、新たに Mission、Vision、Value を構築した。これにより、全職員が共通の方向性を持ち理念に基づいた具体的な行動が取れる体制を整備した。

実践の概要

- ① 業務改善への取り組み

情報共有の ICT 化。「介護職サポートセンターひろしま」による伴走支援をうけ、新しい視点や行動を取り入れ、記録業務の改善に成功した。今後さらなる業務改善に助成金を活用しながら取り組むよう努める。
- ② 利用者満足度の向上

満足度調査を継続実施し、調査結果をもとに、利用者様及び家族様の要望に応じたサービスを行った。
- ③ 事業継続計画(BCP)の策定

策定および職員に対する研修及び仮想訓練を実施した。
- ④ 人材確保への取り組み

ホームページを活用し、法人の認知向上を図った。実習生の受け入れを継続し職員による丁寧な指導が評価された結果、令和7年度は新卒5名入職。加えて職員紹介制度により、新たに2名が採用となった。
- ⑤ メンター制度導入

離職を防止するためメンター制度を立ち上げ、人材育成に取り組んだ。
- ⑥ 感染症対策の中での面会の継続
- ⑦ 経営の課題と展望

職員不足のため短期入所生活介護事業部の受け入れ人数を制限した結果、空床の増加により大幅な赤字を計上した。令和7年1月からは受入れ人数を戻した。全事業所を通じて加算の取得に努めた。

【 決算報告 】

事業活動計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位:千円)

勘 定 科 目	決 算
サービス活動収益計	532,221
サービス活動費用計	585,020
サービス活動増減差額	△52,799
サービス活動外収益計	6,213
サービス活動外費用計	2,435
サービス活動外増減差額	3,778
経常増減差額	△49,021
特別収益計	0
特別費用計	2,867
特別増減差額	△2,867
当期活動増減差額	△51,888
前期繰越活動増減差額	742,595
当期末繰越活動増減差額	690,707
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	690,707

資金収支計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位:千円)

勘 定 科 目	決 算
事業活動収入計	538,434
事業活動支出計	536,822
事業活動資金収支差額	1,612
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	27,271
施設整備等資金収支差額	△27,271
その他の活動による収入計	1,146
その他の活動支出計	3,439
その他の活動資金収支差額	△2,293
当期資金収支差額合計	△27,952
前期末支払資金残高	361,635
当期末支払資金残高	333,683

貸借対照表

自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位:千円)

勘 定 科 目	決 算
資 産 の 部	
流動資産	348,480
固定資産	877,645
基本財産	658,134
その他の固定資産	219,511
資 産 の 部 合 計	1,226,125
負 債 の 部	
流動負債	35,749
固定負債	221,901
負 債 の 部 合 計	257,650
純 資 産 の 部	
基本金	234,768
国庫補助金等特別積立金	0
その他の積立金	43,000
次期繰越活動増減差額	690,707
次期繰越活動増減差額	690,707
(うち当期活動増減差額)	△51,888
純資産の部合計	968,475
負債及び純資産の部合計	1,226,125

和楽会への苦情について

- 令和 6 年度、社会福祉法人和楽会への苦情は、特養 2 件、短期入所 1 件、通所 10 件、居宅 1 件、訪問 0 件、包括 0 件 合計 14 件ありました。

苦情は担当事業所にて会議を開き、今後改善するよう職員に周知徹底しました。
- 事業報告等の詳細については、独立行政法人福祉医療機構（ワムネット）のホームページより、社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムウェブサイトにて公表しております。

個人情報の取扱いについて・・・個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしています。